



中核市
鳥取市



砂の美術館
THE SAND MUSEUM
TOTTORI SAND DUNES

資料提供

令和2年1月6日

担当課 (担当者)	観光・ジオパーク推進課 山根、伊藤
連絡先	30-8291 (内線 7531)

砂の美術館第12期展示来館者数確定

総来館者数500,309人

(昨年比+51,507人、+11.5%)

平成31年4月13日(土)に開館した砂の美術館第12期展示「砂で世界旅行・南アジア編」が、令和2年1月5日(日)をもって終了しました。

来館者数は6期ぶりに50万人を超え、国内外の多くの皆様に砂像の神秘的な魅力やはかなさゆえの美しさを楽しんでいただきました。

今後は第13期展示「砂で世界旅行・チェコ&スロバキア編」の開催に向け、砂像制作など準備を進めていきます。

1. 期間中の主なイベント

■砂像公開制作

制作期間：6月5日(水)～6月20日(木)

作品名：「マザーテレサ」

制作者：茶園勝彦

■鳥取砂のルネッサンス2019(学生限定砂像グランプリ、シンボル砂像制作等)

開催期間：9月14日(土)～9月16日(月・祝)

期間入場者：18,000人

■クリスマス特別企画3Dプロジェクションマッピング

開催期間：12月7日(土)～12月22日(日)16日間

テーマ：「砂と光の幻想曲(ファンタジア) ラブストーリー オブ タージマハル」

期間来館者：26,654人

(昨年同時期来館者：22,546人)

2. 今後の予定

■第13期展示準備作業

①砂像解体：1月6日～

②砂像用型枠工事：1月6日～

③砂像制作：3月20日～

(第13期展示概要)

・展示テーマ：「砂で世界旅行 チェコ&スロバキア編」

・開催期間：2020年4月18日(土)～2021年1月3日(日)

<参考>これまでの来館者数

会期	展示テーマ	来館者数	日数
第1期展示	イタリア・ルネサンス	110,962人	47日間
第2期展示	世界遺産・アジア編～アジアの風にのって～	322,197人	253日間
第3期展示	砂で世界旅行・オーストリア編～貴族文化と音楽の都を訪ねて～	170,679人	108日間
第4期展示	砂で世界旅行・アフリカ編～偉大なる大陸の歩みを訪ねて～	414,323人	257日間
第5期展示	砂で世界旅行・イギリス編～語り継がれる大英帝国の繁栄と王室の誇り～	526,768人	268日間
第6期展示	砂で世界旅行・東南アジア編～王朝の栄華とよみがえる神秘の国々～	555,355人	261日間
第7期展示	砂で世界旅行・ロシア編～大国の歴史と芸術の都を訪ねて～	464,377人	261日間
第8期展示	砂で世界旅行・ドイツ編～中世の面影とおとぎの国を訪ねて～	479,117人	261日間
第9期展示	砂で世界旅行・南米編～繁栄の記憶を留める奇蹟の新大陸を訪ねて～	448,138人	263日間
第10期展示	砂で世界旅行・アメリカ編～世界に誇る大自然と自由の国を訪ねて～	405,328人	264日間
第11期展示	砂で世界旅行・北歐編～美しい大自然と幻想的な物語の世界へ～	448,802人	268日間

○第1期からの通算来館者数 4,846,355人（第12期展示終了時点）

○第12期来館者数についての考察

第12期は比較的天候に恵まれており、大型GW（10連休）や山陰道鳥取西道路の開通効果などにより、来館者数は好調に推移した。

・指定管理者の主な取り組み

- ①イズミテクノが会員約130万人に向け、ゆめカード（クレジットカード）の明細書とともに送る情報誌やサイトに広告を掲載（主に九州、中国地方）
- ②JR西日本コミュニケーションズが、山陰デスティネーションキャンペーンのアフターキャンペーンと連携した広報を実施（DCパンフへの掲載、限定コースターのプレゼント、大阪駅での柱広告など）
- ③日本ユニシスが砂の美術館来館者数推移の分析・予測を実施

・その他

- ①台湾、香港を中心としたプロモーション効果（外国人観光客の増加）
- ②鳥取駅前風紋広場のシンボル砂像（モンスターハンター砂像）と連動したPR効果